ご 注 意 4 3 2 1 手回 一続付転 印月き願勤個 の一をい `人 欄日済ま再番 はかます就号 届四た新等の 出月う勤に欄 者蓋え務よに に十で先りは、 お日、で移 いまーは動特 てで月、後別 記の一下の徴 入間日段勤収 すに現へ務税 る退在転先額 必職の勤で通 要し住等引知 がた所に続書 あ社地よきに りにへる特記 ま未課特別載 せ徴税別徴さ ん<mark>収</mark>地徴収れ 税ご収をた 額の届行個 が市出う人 あ区書場番 る町ご合号 場村のにを 合長事は記 **は**に柄 `/ 送を前し 一付記勤て 括し入務く 徴てし先だ 収く `でさ すだま上い るさた段 **こ**い `の と 徴事が 収項 義務 台を 帳記 ヺ へ入

け のし

られて等勤

い 必務

ま 要先 す のに

与支払報告 1.現年度 2.前年度 3.給報 にかかる給与所得者異動届出書 ЦΣ 退職普徵 処理 年 月 日 很職一括 事項 個人票・申告書 異動があった場合は、すみやかに提出してください。 転 勤 特別徴収義務者指定番号 郵便番号 所在地 特 平成 年 月 В 個人番号 与別 徴 部署 支収 名 称 連絡者の部 大町市長 殿 氏名 義 署及び氏名 払務 並びにその 電話 内線 代表者の 者 電話番号 ΕIJ 職氏名印 者ご FAX 給与所得者 異動後の未徴収 1月1日以降 異動の (ア) **(1)** (ウ) 異動 フリガナ 特別徴収税額 徴収済月 未徴収税額 退職時までの 備考 (旧姓 (年税額) 徴収済額 (ア)-(イ) 年月日 事由 氏 名 税額の徴収 給与支払額 (1月1日現在の住所...かなわず記入願います。) 1.退職 1.特別徴収継続 旧住所 円 月分 2.転勤 2.一括徴収 から -括徴収分 3.休職 3.普通徴収 (給与の支払をうけなくなった後の住所) は 4. 長欠 社会保険料 現住所 月分 5.死亡 控除額 3を で囲んだ場合 月 日 まで 6.会社解散 は、一括徴収できな (現住所不明の場合は本籍地) 7.住所誤報 い理由欄に を付し 本籍地 円 納入します 8. てください。

給与の支払いを受けなくなった後の月割額(未徴収税額)について一括徴収する場合等は、次の欄に記載してください。

人	一括徴収の理由	異動者印	給与又は退		似予定額		月割	割額		
	退職日が6月1日から12月31日までは異動者		職手当等の	支払予定日ごと	合計	市	6 月分	7月分以降		
号	の承認を得てください(月 日)1月1日		支払予定月日	の徴収予定額	(上記(ウ)と同額)	X	0 73 73	7月刀以阵		
を 記	から4月30日この期間の承認は不要です。			В	B	町	円	円		
λ	一括徴収できない理師	4		IJ	IJ	#√t				
ĵί	(をしてください)		•	ш		記				
て	1.5月31日まで支払われる給与もしくは退	職手当等		IJ		nL λ				
	がないため又は未徴収税額より少ないため			Щ		八牌				
にト	2 . その他 理由()		ĹĴ		们刺				

転勤等による特別徴収届出書(左欄外の注意書きを参照してください。)

月割額 円	給 与 支 払 者(特別徴収義務者)	所在地	郵便番号 -	特別徴収義務者 指定番号		
月分から徴収し		フリガナ		連絡者の部署及 び氏名並びにそ の電話番号	部署	
		名 称			氏名	
納入する。		代表者の 職氏名印	印		電話	 内線
給与支払方法 及びその期日	払込を希望する 金融機関の所在 地及び名称		経理責任者日		氏名	